

社会福祉法人スプラウトユニティー

平成 28 年度 虹の子保育園・分園 事業報告

1. 基本方針及び概要

事業計画の基本方針並びに、保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもの安全、情緒の安定をはかれる生活を提供出来る環境の中で、子どもたちの体力づくりも加えて、保育の充実に努めました。

平成 29 年 3 月は、16 名の卒園児を送り出しました。次世代育成支援対策として、子育て支援、延長保育、一時保育等実施し、たくさんの行事を行う事で、保護者間のコミュニティーも大切に、子育て親育て事業に取り組みました。

2. 園児定員及び利用数、職員配置

入所状況については、本園、分園共にほぼ安定した状況の中で運営することが出来ました。年間を通し定員の弾力化を行うことができ、待機児解消に努めました。

平成 28 年度は、本園 4・5 歳児クラスに加配職員を 2 名つけました。本園では、常勤職員が育児の為、年度途中で非常勤への変更がありましたが、その他大きな変動なく保育することができました。

【本園】

虹の子保育園 定員 60 名（最大園児数 70 名）

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳児	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
2歳児	10	12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13
3歳児	10	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
4歳児	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
5歳児	10	11	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9
合計	60	70	69	69	69	70	70	70	70	70	69	69	69

虹の子保育園 クラス編成 ※3月時点の人数

	常勤	非常勤	合計	国の最低基準
0歳児	1名	1名(9:00~18:00) 1名(8:00~15:00)※2名でローテーション 1名(15:00~17:00)	3名	子ども3名に対して 保育士1名
1歳児	1名	1名(9:00~17:00)	2名	子ども6名に対して 保育士1名
2歳児	2名	1名(8:30~17:00)	2名	子ども6名に対して 保育士1名
3歳児	1名		1名	子ども20名に対して 保育士1名
4歳児	1名	2名(9:00~17:00) ※加配として	3名	子ども30名に対して 保育士1名
5歳児				
一時 預かり		1名(9:00~17:00) ※人数によって各クラスに入れる	1名	子ども3名に対して 保育士1名

【分園】

虹の子保育園分園 定員30名（最大園児数34名）

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1歳児	6	1	5	6	6	6	6	5	5	6	6	6	6
2歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
3歳児	6	6	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6
4歳児	6	7	7	7	7	7	6	6	6	7	7	7	7
5歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	30	26	31	32	32	32	30	30	30	31	31	31	31

虹の子保育園分園 クラス編成 ※3月時点の人数

	常勤	非常勤	合計	国の最低基準
1歳児	1名		1名	子ども6名に対して保育士1名
2歳児	1名		1名	子ども6名に対して保育士1名
3歳児	1名		1名	子ども20名に対して保育士1名
4歳児	1名		1名	子ども30名に対して保育士1名
5歳児				

その他

園長・・・1名

主任・・・2名

朝勤務・・・4名

夜勤務・・・2名

フリー（代休・有休の代行）・・・4名

栄養士・・・4名

調理師・・・4名

事務・・・2名

監視員・・・1名 ※12月末まで

嘱託医・・・2名

3. 職員会議の開催状況

園長、主任、クラス担任が参加し行う職員会議を週一回行いました。会議内容によっては栄養士にも参加してもらい、日ごろ気になっていること（ヒヤリハット、食事について等）、行事等の話し合いを行いました。また、全体会議では、保育に支障のない範囲で職員が参加し、子どもの日ごろの様子など話し合い意思統一ができるように努めました。

- ① 職員会議 毎週火曜日（午睡時）
参加者：園長・主任・クラス担任
内 容：園便り、行事、子どもの様子、ヒヤリハット等
- ② 全体会議 年3回（8月、11月、12月）
参加者：全職員
内 容：行事、保育について意見交換等
- ③ 職員自己評価チェック 年1回（6月）
参加者：保育士資格者
内 容：自己評価チェックをしてからの意見交換
- ④ 新年度会議 年1回（3月末）
参加者：全職員
内 容：新年度に向けて（クラス編成等）
- ⑤ 給食会議 月1回
参加者：園長、栄養士、調理師、主任（年1回参加）
内 容：給食内容、食育等
- ⑥ 本園・分園会議 隔月1回（午睡中）
参加者：本園・分園それぞれの職員
内 容：日頃の気づき、注意点

⑦ 年齢別会議 隔月 1 回（生活・行事によって区分）

参加者：対象クラスの職員

内 容：子どもの様子、行事

4. 保育の実施状況

(1) 保育時間

虹の子保育園 7：00～20：00 《延長保育》18：00～20：00

虹の子保育園分園 7：00～19：00 《延長保育》18：00～19：00

土曜保育 7：00～18：00 ※本園で合同保育

となっています。延長保育の利用は、本園 18 名、分園 3 名(年間平均)と昨年と比べ大きな変動はありませんでした。状況に応じた職員体制や保育内容等を整え、子ども達が安定して過ごせるよう配慮しました。親子行事の際は通常保育を行っています。

(2) 一時保育（本園のみ）

定 員：3 名

保 育 日：月曜日～金曜日

保育時間：8：00～17：00 までの 8 時間以内

利用料金

利用時間	保育料		食費
1 日(4 時間を超えて 8 時間まで)	0・1 歳児	3,000 円	300 円
	2 歳児～	2,200 円	300 円
半日(4 時間以内)	0・1 歳児	1,500 円	300 円
	2 歳児～	1,100 円	300 円

※保育料の納入は、当日現金での支払いとなります。

○一時預かり・・・就労、職業訓練、保護者の通院、リフレッシュ休暇等

※今年度から特定保育と一時保育が一つとなり一時預かりとなりました。また、時間の指定がなくなりました。

利用者延べ人数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
一時預かり	27	4	19	29	16	33	29	32	25	25	25	54	318

6 月から毎週 3 日利用する方が入り、人数が増えました。4 月は保育園に入所できなかった方、年度末は産休・育休明けの方の利用があり、人数が増えています。夏は幼稚園のお子さんが夏休みのため利用者が増えます。

(3) 保育内容

子どもが基本的な生活習慣を身につけられるよう、保育士が先回りせず子どもが考えて行動できるよう働きかけてきました。自ら動くことで、達成感・満足感を体験でき、次につなげることが出来るよう取り組みました。また、遊びや生活の中で自然に文字や数を学べるよう声掛け等工夫してきました。

園内外においても、様々な人との関わりやふれあいを大切にし、挨拶の徹底、本園・分園の交流を心がけてきました。本園・分園での交流ではお互いに良い刺激となり、運動会・発表会では双方に差はなく、喜びを共有しあえる関係づくりが出来ました。

平成 28 年度も、月 2 度講師を招いてコーラスを実施しています。コーラスを通して人と合わせること、自信を持つことを学べ、保護者の方にも好評です。

(4) 給食室

献立については、季節のものを取り入れたメニュー、手作りおやつを増やしました。味付けも園長、保育士、子どもからの意見も取り入れ和食中心になるようにしています。アレルギー体質の子どもには、アレルギー検査チャートを提出していただき、保護者や保育士と連絡を取り合いながら除去食で対応しました。

① 乳児

家庭での離乳食の進行状況に合わせて進めていきました。食材は家庭で口にしたものを取り入れるため連絡を密に取り合うようにし、徐々に園で使用したい食材を家庭で摂取してもらいようお願いします、使用食材の幅を広げるようにしました。また、個々の状態に応じて水分量や刻み方を変えることによって無理なく進行できるようにしました。

② 1・2 歳児

完全給食に加え、10 時と 15 時におやつを実施しています。

1 歳児 3 学期より箸を使うようにしています。

③ 3 歳以上児

完全給食に加え、10 時に牛乳、15 時におやつを実施しています。

3 歳以上児より、給食費 1,200 円がかかります。

④ 延長保育児

延長保育児を対象に 18 : 00 以降におやつを実施しています。

(5) 健康管理の実施状況

児童

① 小児科

年 2 回園嘱託医による健康診断を実施しています。検診当日欠席した園児、途中入園児は後日嘱託医の小児科にて受診し、全園児の健康管理に努めています。

② 歯科

年1回園嘱託歯科医による歯科検診を実施しています。

③ 年1回(6月) ぎょうちゅう検査を実施しています。

④ 年1回(9月) 尿検査を実施しています。(4・5歳児)

⑤ 毎月初めに身体測定を行い、計測値は児童票、身体測定ノートに記載しています。また、0・1歳児は連絡帳、2歳以上児はおたより帳にて保護者に連絡しています。

職員

① 定期健康診断

年1回健康診断を実施しています。

② 検便

年1回、専門業者に依頼し『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を実施しています。

調理、乳児(調乳するため)にかかわる職員は、月1回、専門業者に依頼し『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を実施しています。

(6) 園の主な年間行事

<子ども行事>

4月1日(金) 始業式

本園・分園で新年度の始まりの式です。新しいクラスの担任や保育室で新年度がスタートします。

5月10日(水) 春の遠足

三川公園を予定していましたが、雨のため室内遊びを楽しみました。

5月20日(土) 保育参観 ※保護者参加

本園・分園で各クラス、日常の集団生活や、友だちとの遊びの様子を見て頂きました。その後各クラス懇談会も行いました。

6月4日(土) バザー ※保護者参加

本園で地域の方との交流を目的として行いました。

7月1日(金) 創立記念日 ※平日の場合通常保育

7月23日(土)24日(日) お泊り保育 ※年長児のみ

本園で一泊し、夕食を作るなど普段では出来ない経験をしました。

8月27日(土) 納涼祭 ※保護者参加

雨天のため中止になりました。

10月8日(土) 運動会 ※保護者参加

雨天のため、中新田小学校体育館をお借りし、プログラム少し変更しながら、親子で競技やかっこを楽しみました。

- 10月14日(火) 大山登山 ※年長児のみ
年長児のみでヤビツ峠から頂上まで登りました。
- 10月18日(火) お芋掘り
園でお借りしている畑に春に苗を植え、秋に1歳児以上で収穫に行きました。
- 11月4日(金) お店屋さんごっこ ※保護者参加
本園で地域の方をお招きして、子ども達の手作りの品物でお店屋さんごっこを楽しみました。
- 11月9日(水) 秋の遠足 ※保護者参加
新江ノ島水族館でイルカショーなどを楽しみました。
- 11月15日(火) 七五三
ちとせあめの袋を作り、諏訪神社へお参りに行きました。
- 12月3日(土) おもちつき ※保護者参加
分園で、皆でお餅をつき食べました。0・1歳児はうどんにしました。
- 12月22日(木) クリスマス会・お誕生日会
サンタさんをお招きして、誕生日会を楽しみました。26日(月)にはケーキ作りを楽しみました。
- 12月29日(木)～1月3日(火) 冬休み
- 2月3日(金) 豆まき
お面を作り、豆の代わりに牛乳瓶の蓋を投げあい、楽しめました。
- 2月18日(土) 発表会 ※保護者参加
海老名福祉会館をお借りして、お遊戯・歌・劇などを舞台の上で発表しました。
- 3月3日(金) ひなまつり会・お誕生日会
歌やお遊戯を楽しみました。おやつにはみんなで雛あられを食べました。
- 3月18日(土) 卒園式・終了式 ※卒園生保護者参加
本園にて4歳児以上参加で行いました。
- ◎お誕生日会(5月、7月、9月、11月、12月、1月、3月)
※昨年度と同様、敬老会の代わりとして、おじいちゃま・おばあちゃまをお招きして一緒にお祝いしました。会終了後は一緒に給食を召し上がっていただきました。
- ◎毎月第2水曜日、園外保育(2歳児以上お弁当持参)

<保護者>

- 7月8日(金)、11月18日(金) 全園児保護者会
日頃の様子をビデオに撮影し、保護者に見て頂くとともに、日頃の様子をお話しました。
- 2月20日(月)～2月24日(金) 0～2歳児 個人面談
- 2月27日(月)～3月3日(金) 3～5歳児 個人面談
日頃のお子さんの様子と、進級・進学についてお話しました。

5. 防火対策と安全対策

○防災対策

- ・園外保育専用携帯電話の導入
- ・保護者・職員一斉メールサービスの導入
- ・避難リュック・身分証明票(2歳児以上)の協力呼びかけ
- ・備蓄品の購入充実
- ・備蓄品を入れるための物置を園庭に設置
- ・乳児を3名背負えるおんぶ紐購入
- ・1歳児以上の防災頭巾の購入
- ・外ゴミ箱への防火カバーの購入
- ・緊急時避難先の保護者への周知
- ・避難リュックの点検
- ・避難訓練(毎月1回)

火災・地震等の災害を想定しその状況に応じた誘導や、騒がずに避難することの重要さを指導しました。

地震 (10回)

火災 (2回)

消火 (12回)

通報 (2回)

○安全対策

安全対策としては、遊び場に危険はないかなどの各クラスの事故防止チェックリスト、本園・分園で扉など破損はないかなどの安全点検チェックリストを作り、毎月1回点検を行っています。また、各クラス、園全体の戸締りチェックリストを作り、毎日点検を行っています。

6. 子育て支援、地域交流

子育て支援では、月1回栄養士による育児相談を行いました。園庭開放日にはフリーの職員を一人常駐し育児相談ができる場を設けました。また、バザー等地域の方も参加できる行事を行いました。

① パピールーム(子育て・栄養相談) 月1回(第2火曜日)

火曜日の午前中、本園の子育て支援室を利用して、保育士・栄養士による工作、料理教室や子育て支援を行いました。

② 園庭開放 週1回(火曜日)

保育園の園庭において、親子一緒に自由に遊べる場を提供しました。また気軽に育児相談ができるよう声掛けを行いました。

③ バザー 6月4日(土)

事前にポスターを貼る、チラシを配るなどして、地域の方にお知らせして、当日の参加を呼びかけました。バザーの品物の提供もあり、当日も近所の方や卒園生など多くのお客様がみえました。

④ お店屋さんごっこ 11月4日(金)

事前にポスターを貼り、地域の方にお知らせしました。また、ちらしにはお買物券をつけ、当日その券と手作り商品を交換という形にしました。また、当日栄養相談も行いました。

7. 職場体験、実習生等の受け入れ

平成28年度は下記の通り受け入れました。

① 職場体験

- ・大谷中学校 4名 2日間
- ・海西中学校 3名 2日間
- ・海老名中学校 4名 2日間
- ・柏ヶ谷中学校 4名 2日間

② 実習生

- ・小田原女子短期大学1年生 1名 11日間
- ・洗足こども短期大学1年生 2名 11日間
- ・洗足こども短期大学2年生 2名 11日間
- ・東京福祉大学社会福祉学部1年生 1名 12日間

8. 職員研修

園外研修

- ・0歳児保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・1歳児保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・2歳児保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・3歳児保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・4、5歳児保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・統合保育研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・乳幼児救急法研修会(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・乳幼児救急法研修会けがの手当て訓練コース(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・障害児保育講座(実施主体 白峰学園横浜女子短期大学) 1名
- ・子育て支援専門講座 1名
- ・親育ち支援力を高める保護者との関係づくりを中心に 2名
- ・社会福祉法人会計簿記 1名